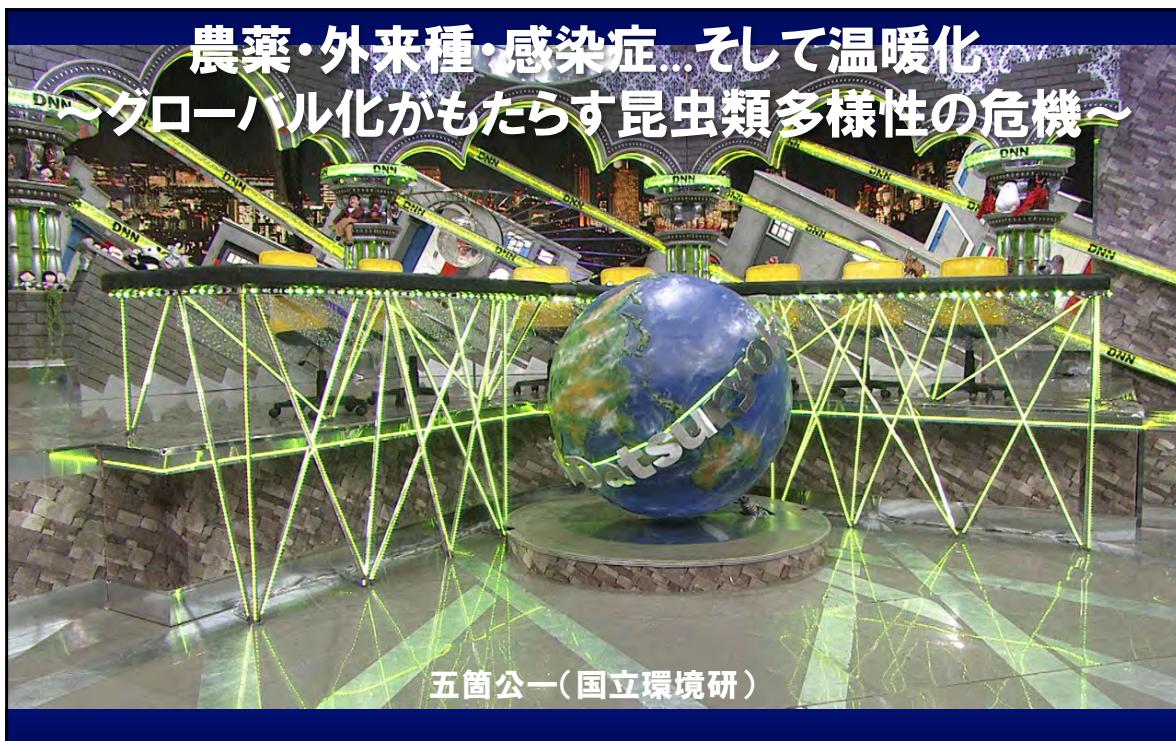




1



2

**国立環境研究所**  
**National Institute for**  
**Environmental Studies**

茨城県つくば市(学園都市)



常勤職員 Permanent staff 200  
契約職員 Contract staff 800

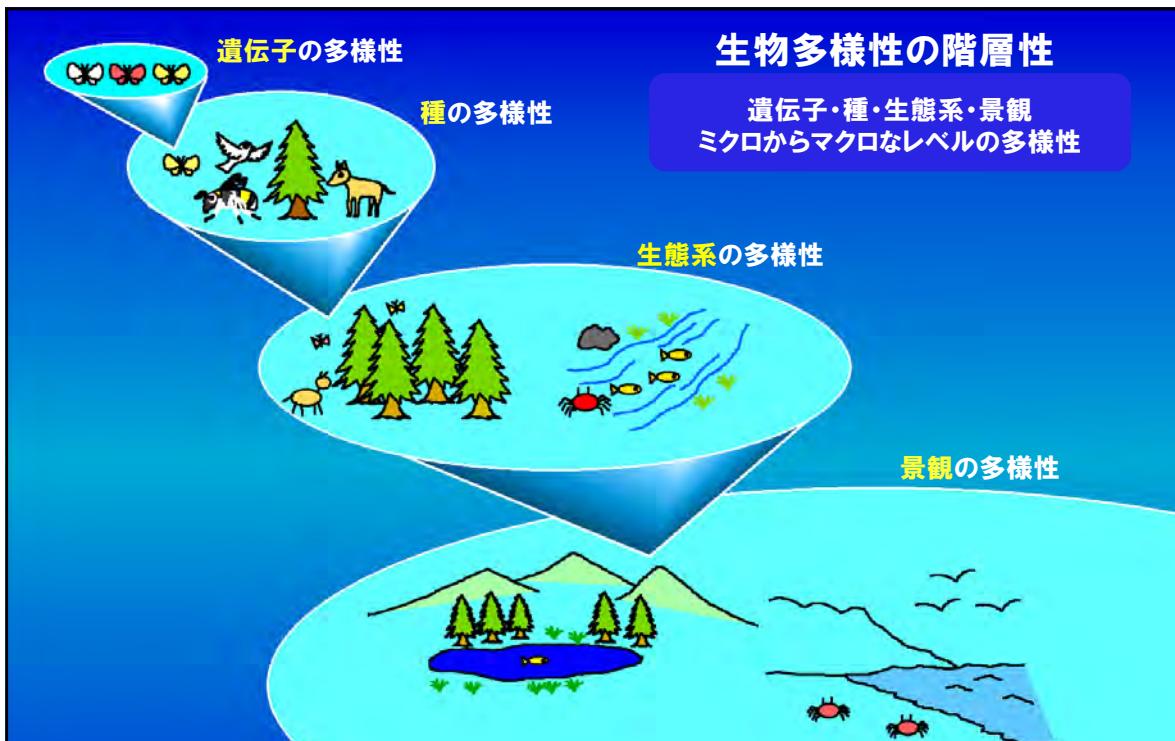
- 地球温暖化 Global warming
- **生物多様性 Biodiversity**
- PM2.5、などなど…

地球・地域の環境問題に  
取り組んでいます

3



4



5



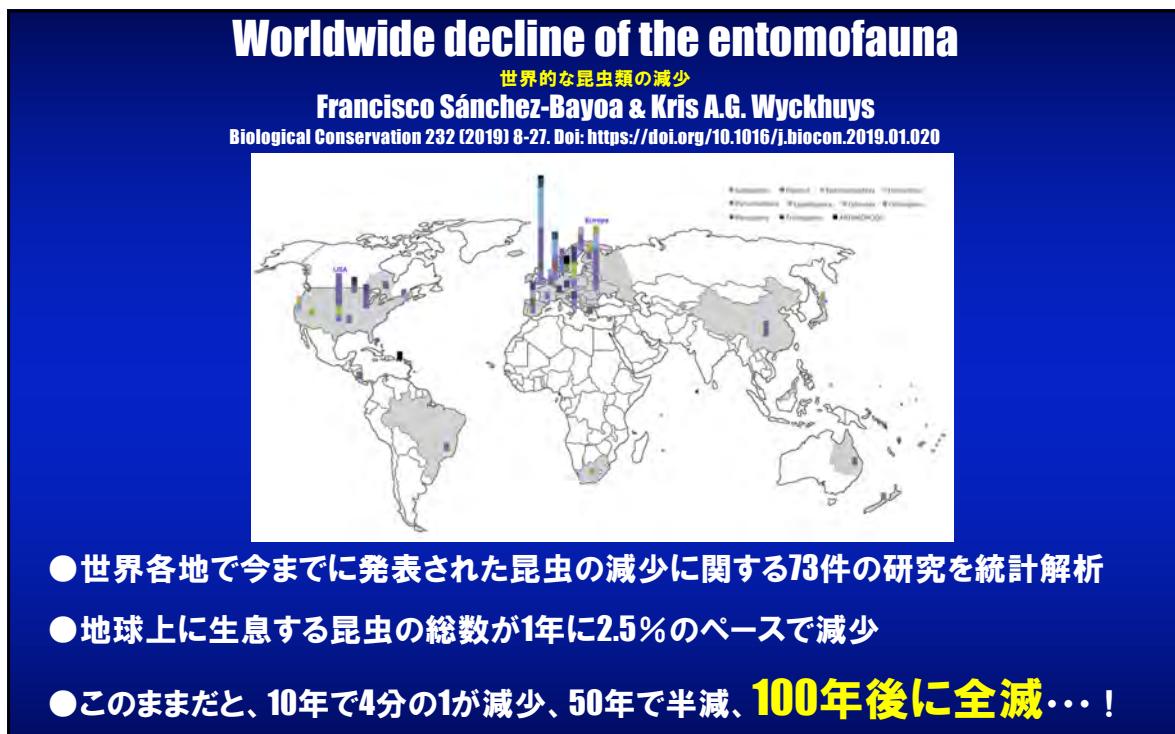
6



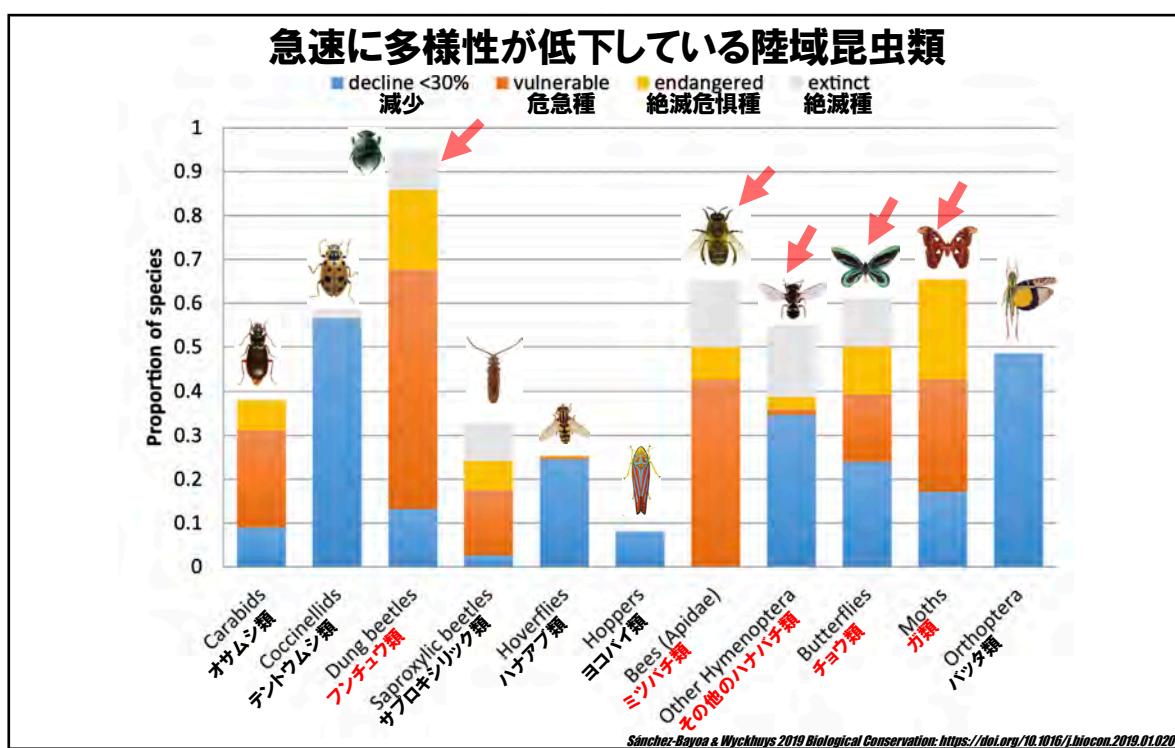
7



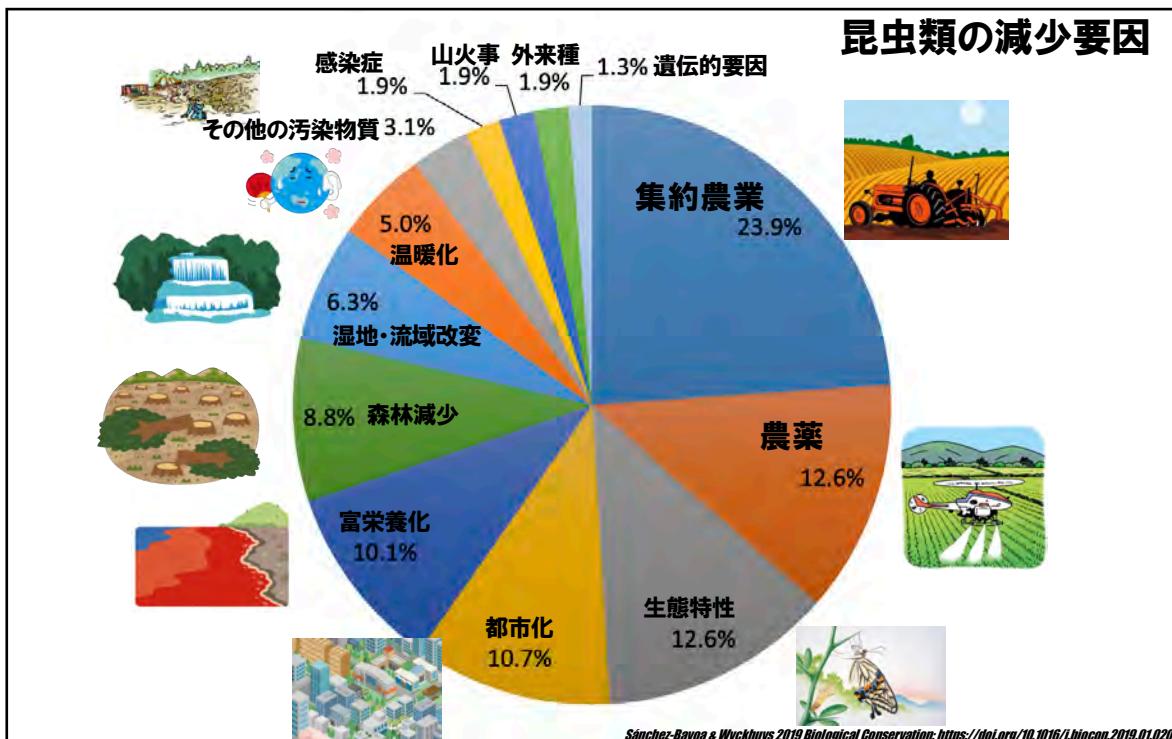
8



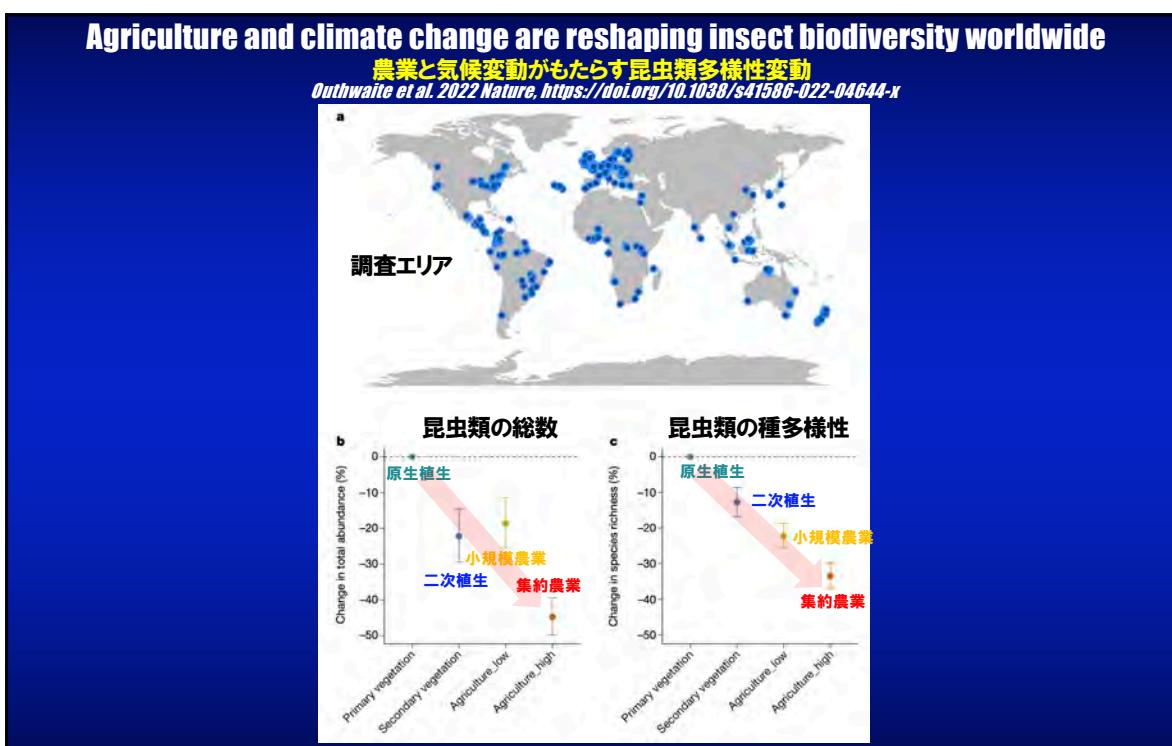
9



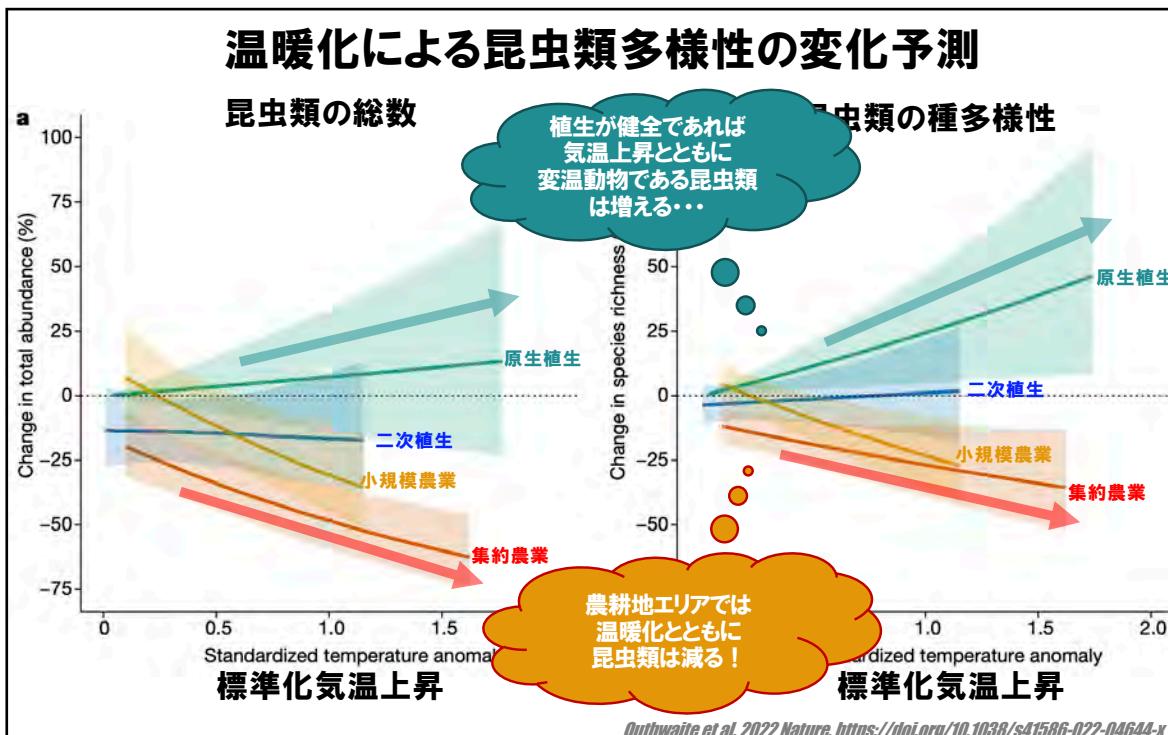
10



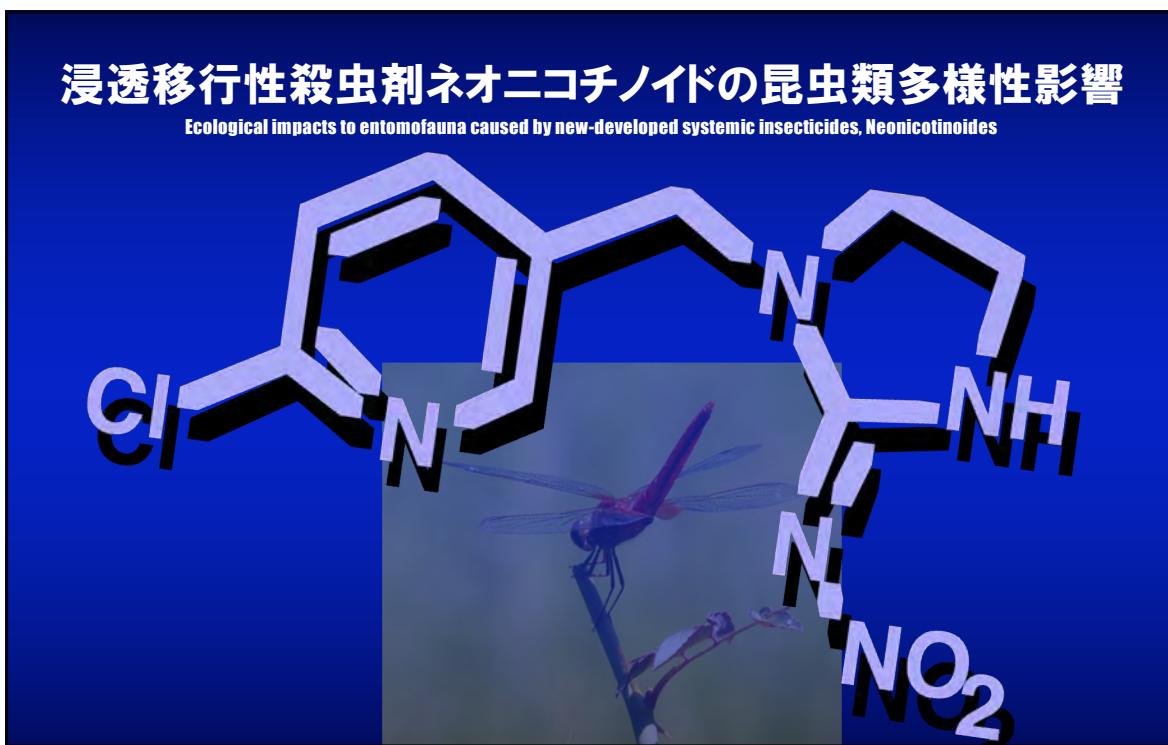
11



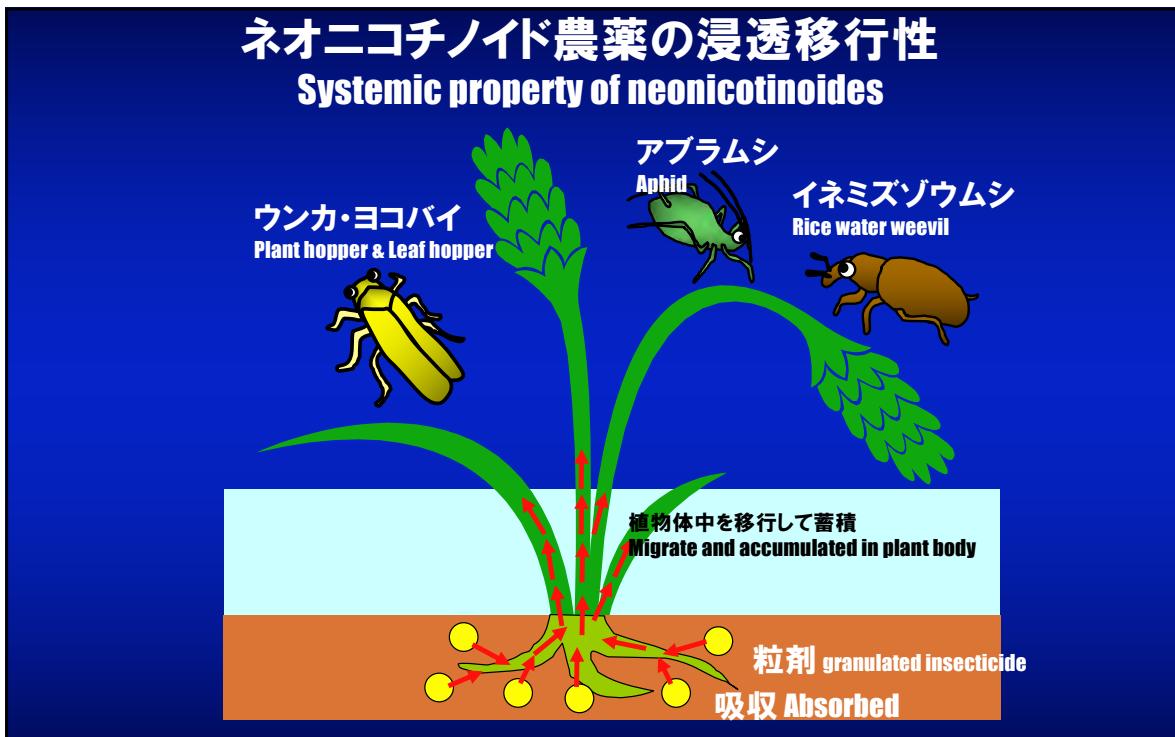
12



13



14



15



16

## 1990～浸透移行型殺虫剤ネオニコチノイドの世界的台頭

- 浸透移行性 systemic property
- 幅広い殺虫スペクトル Effects to various pests
- 高い殺虫効果 Hyper effectiveness at low dose
- 低い生態リスク Low ecological risk

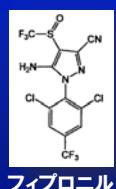
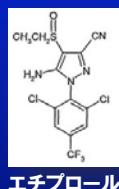


コイ急性毒性  
96h LC50 = 161ppm～

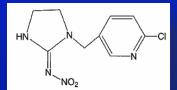


ミジンコ急性毒性  
48h EC50 = 85ppm～

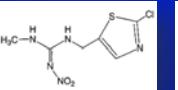
### フェニルピラゾール系



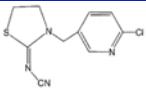
### クロロニコチニル系



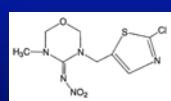
イミダクロブリド



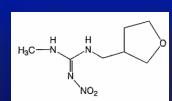
クロチアニジン



チアクロブリド



チアメトキサム



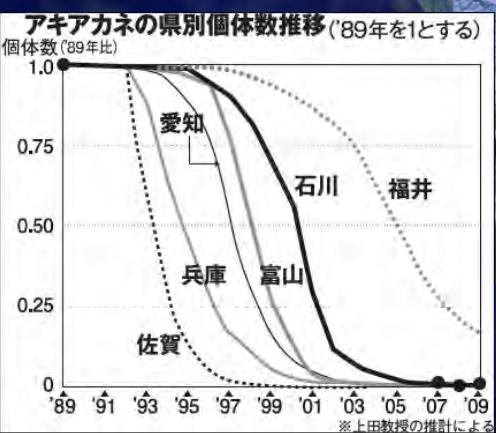
ジノテフラン

17

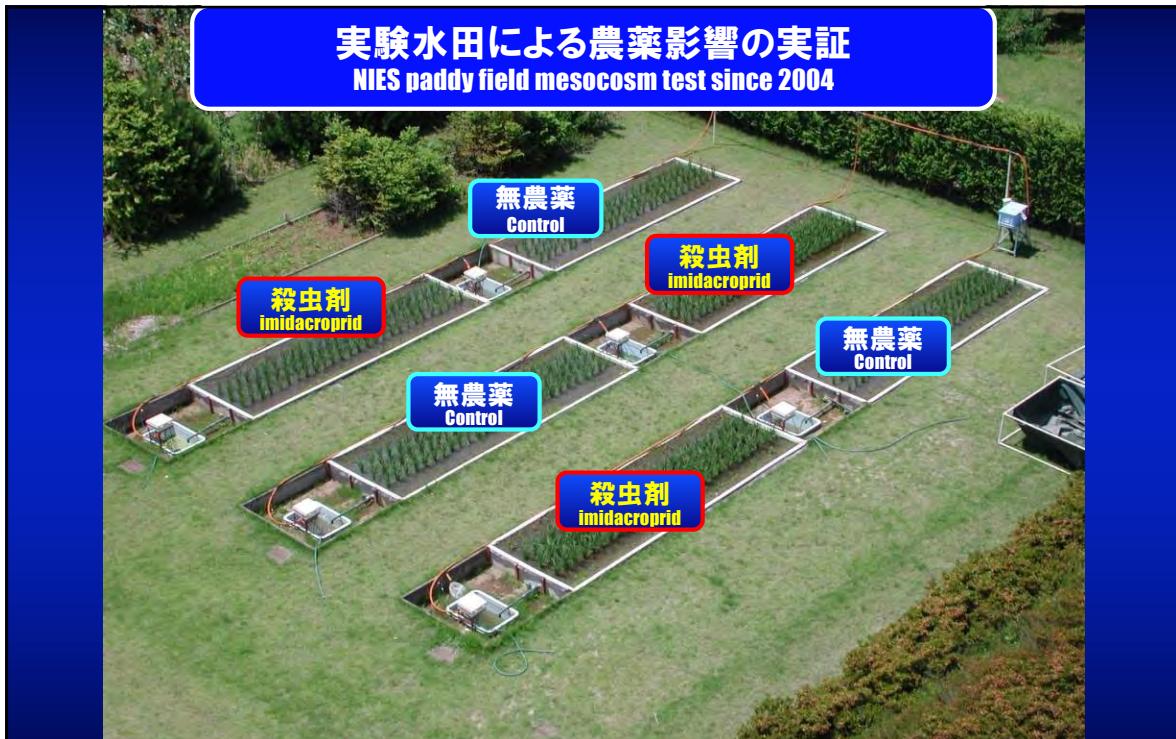
17

プリンス(フィプロニル)粒剤使用の水田で  
アキアカネが激減するという統計データ

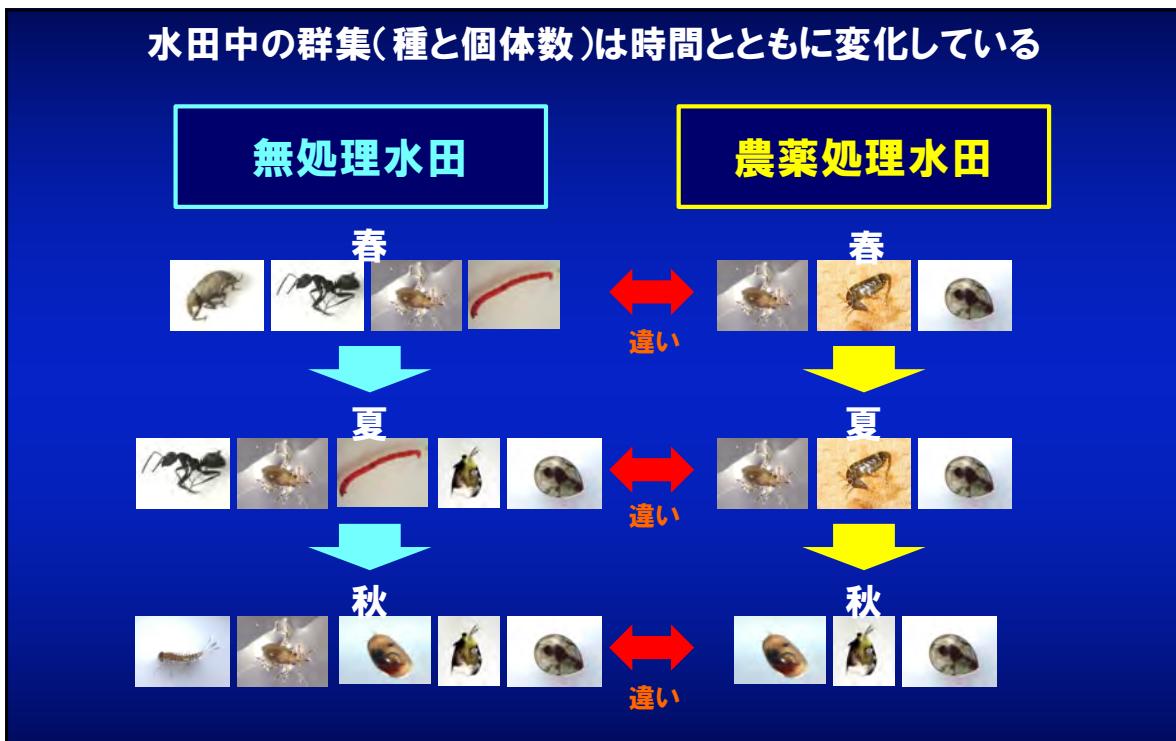
上田ら(2011)



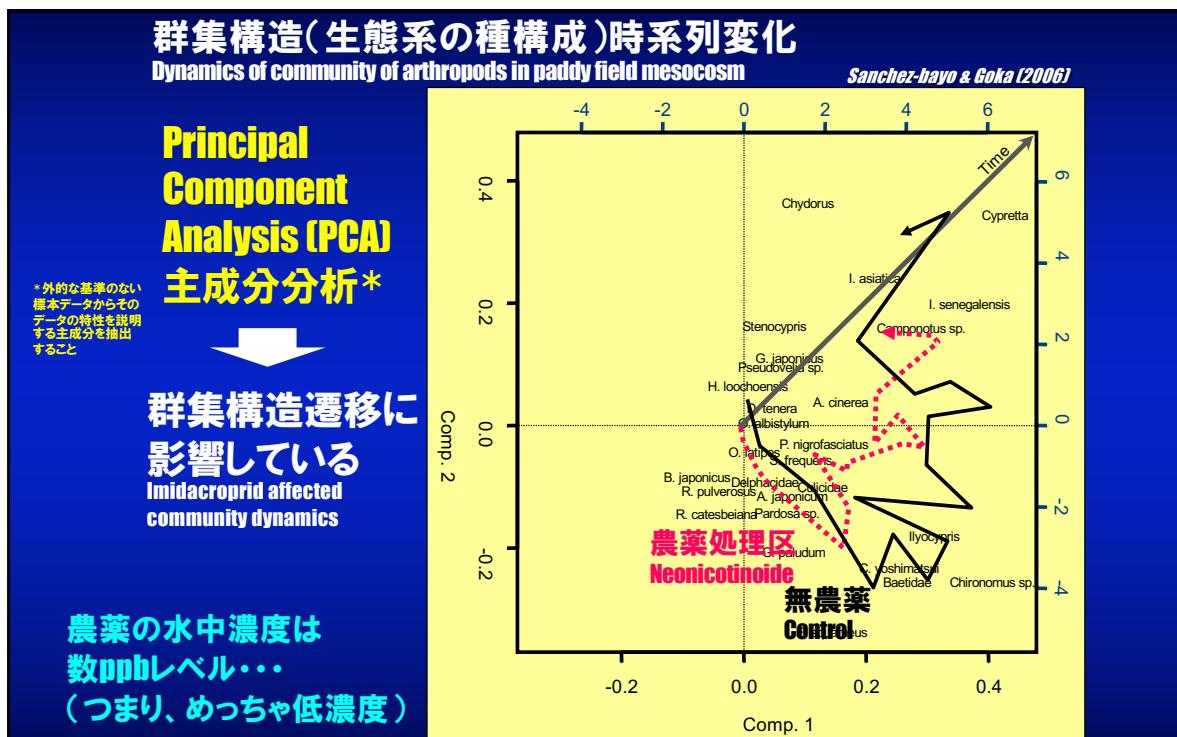
18



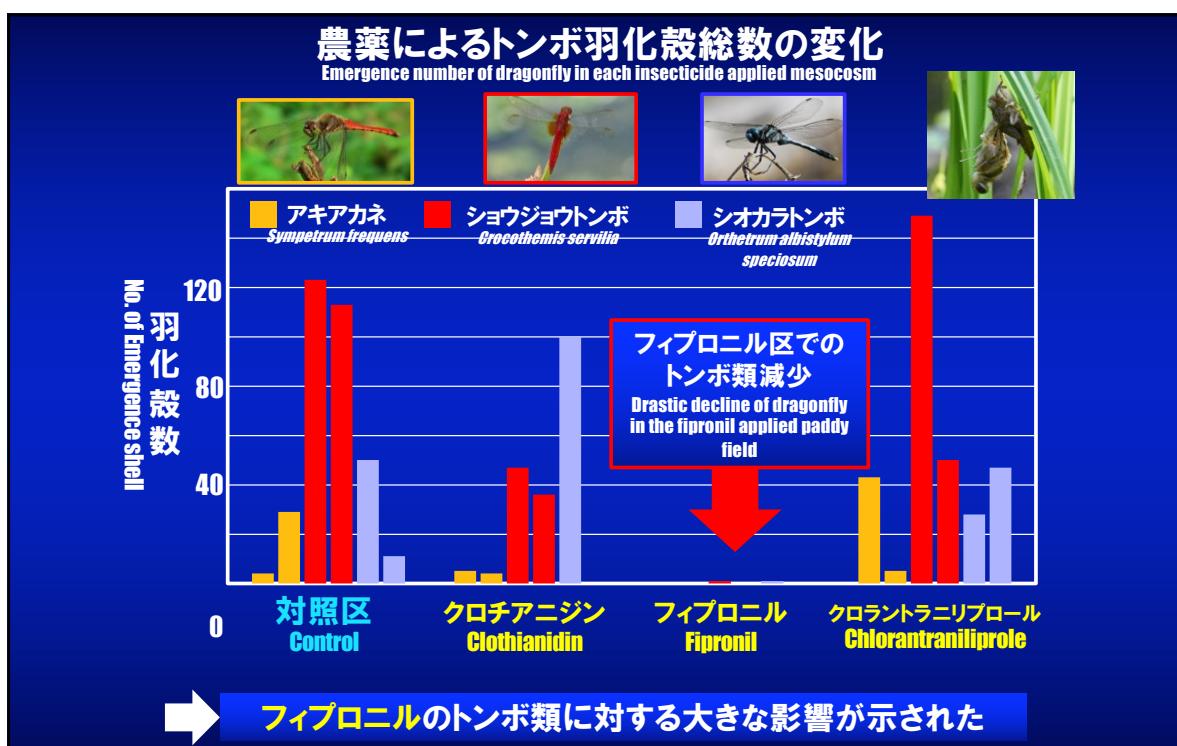
19



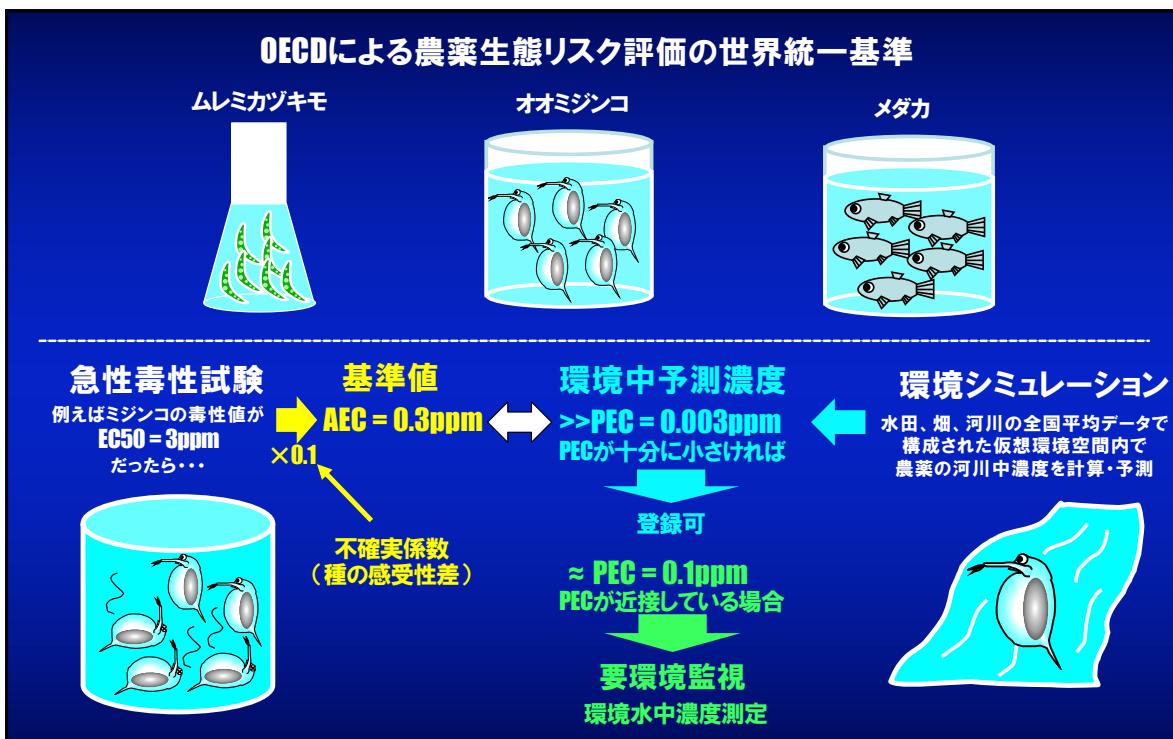
20



21



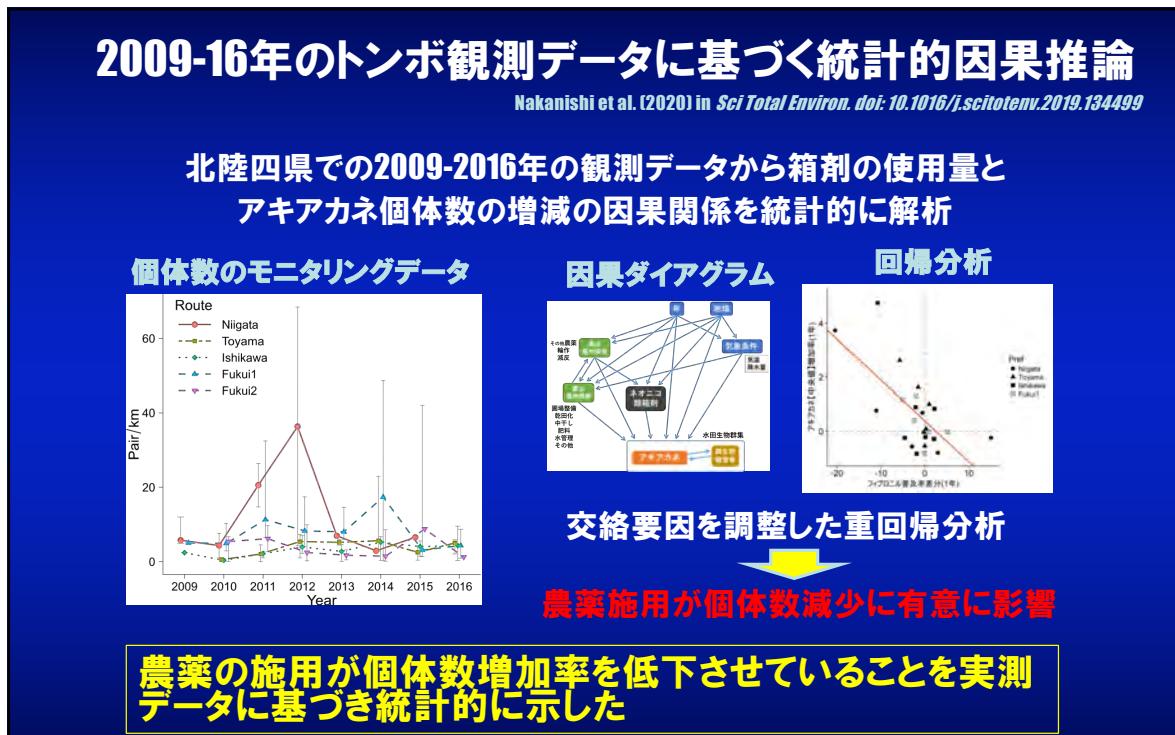
22



23



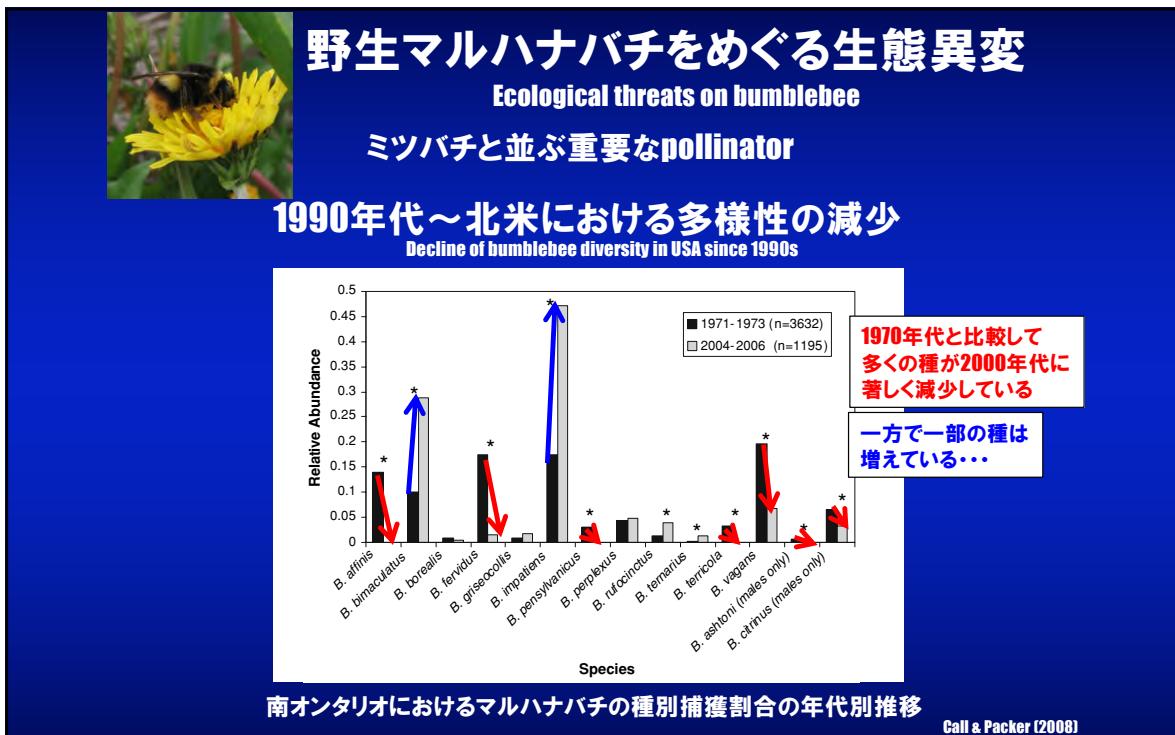
24



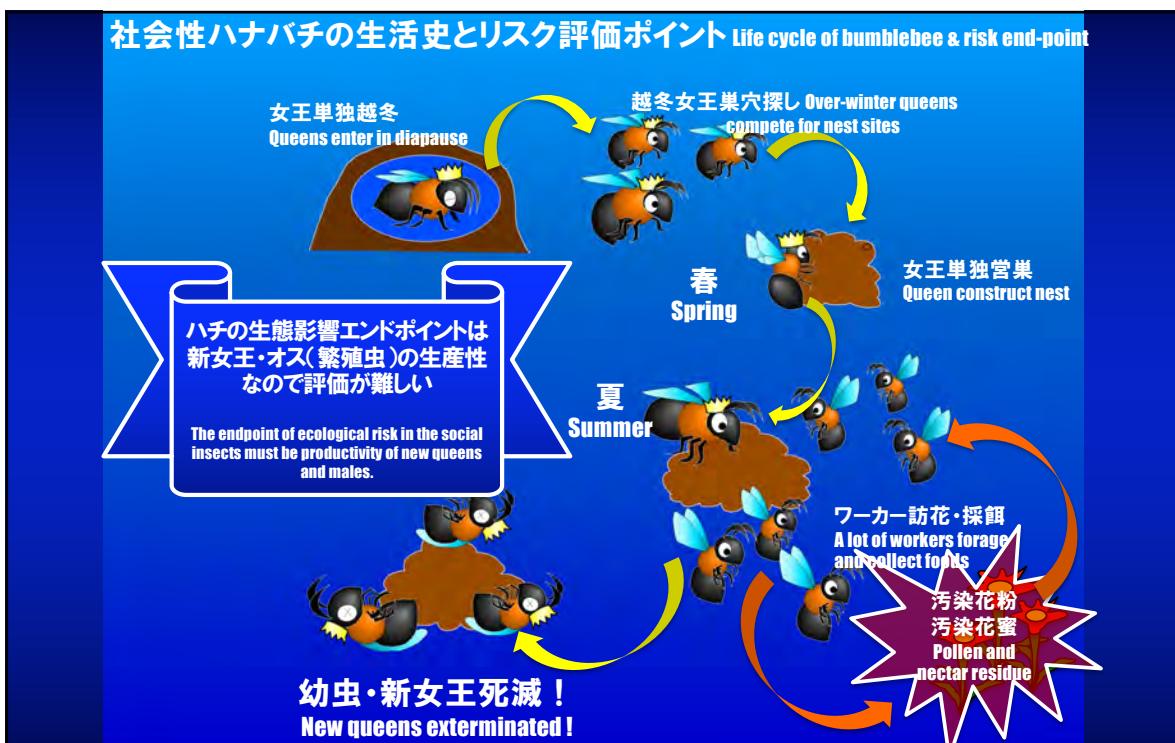
25



26



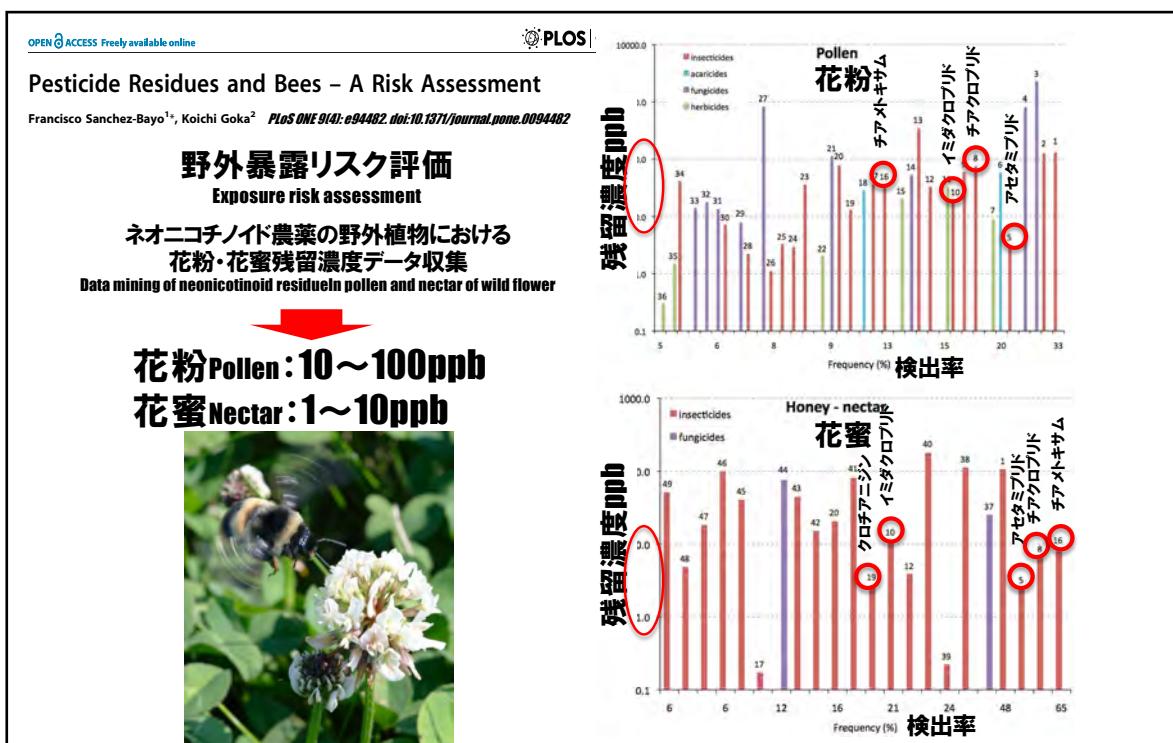
27



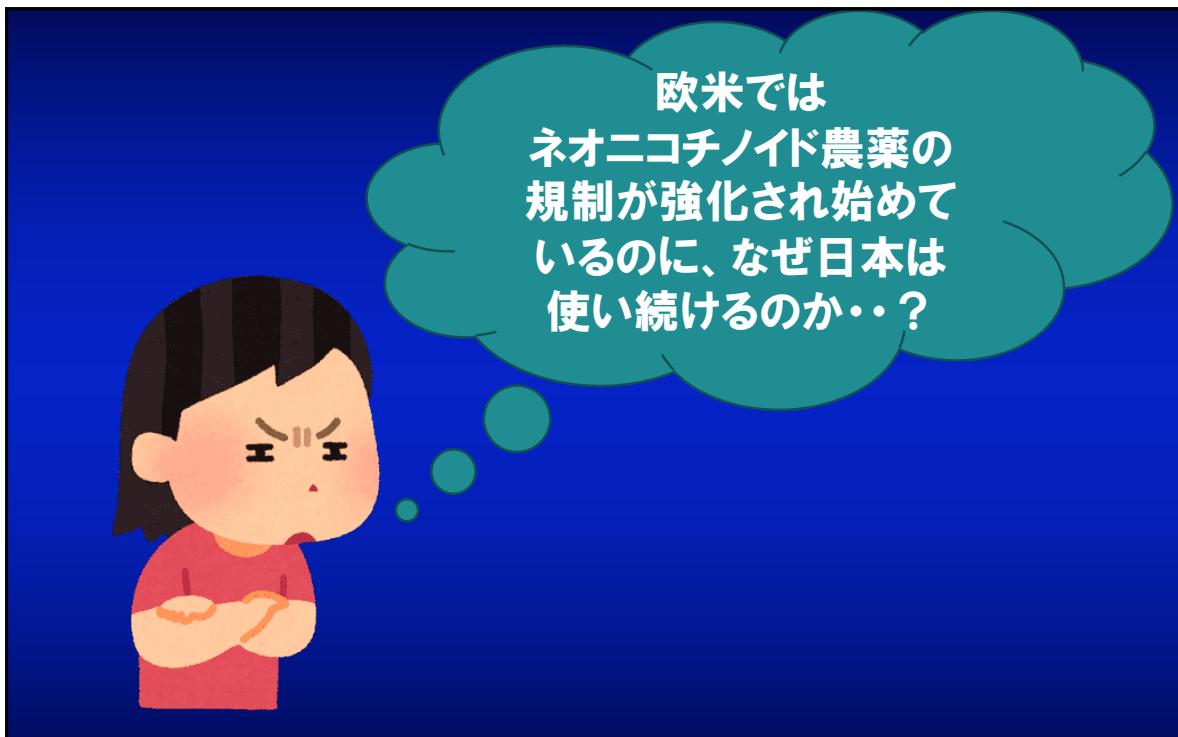
28



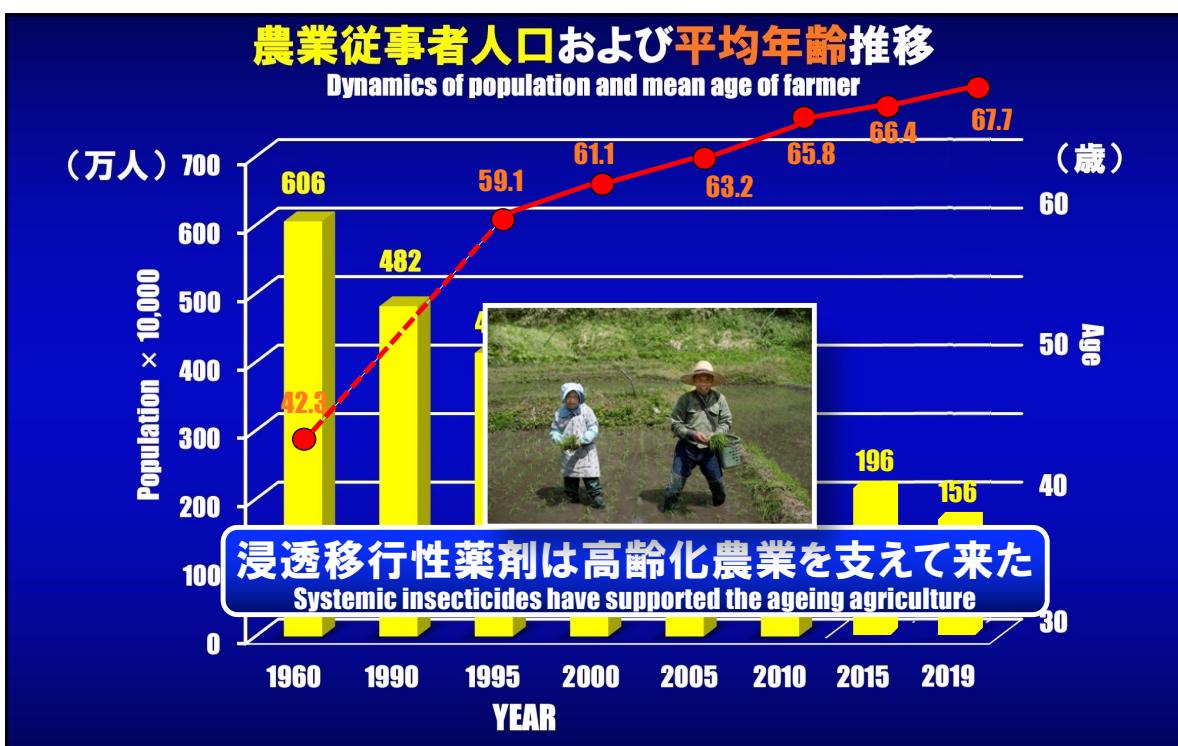
29



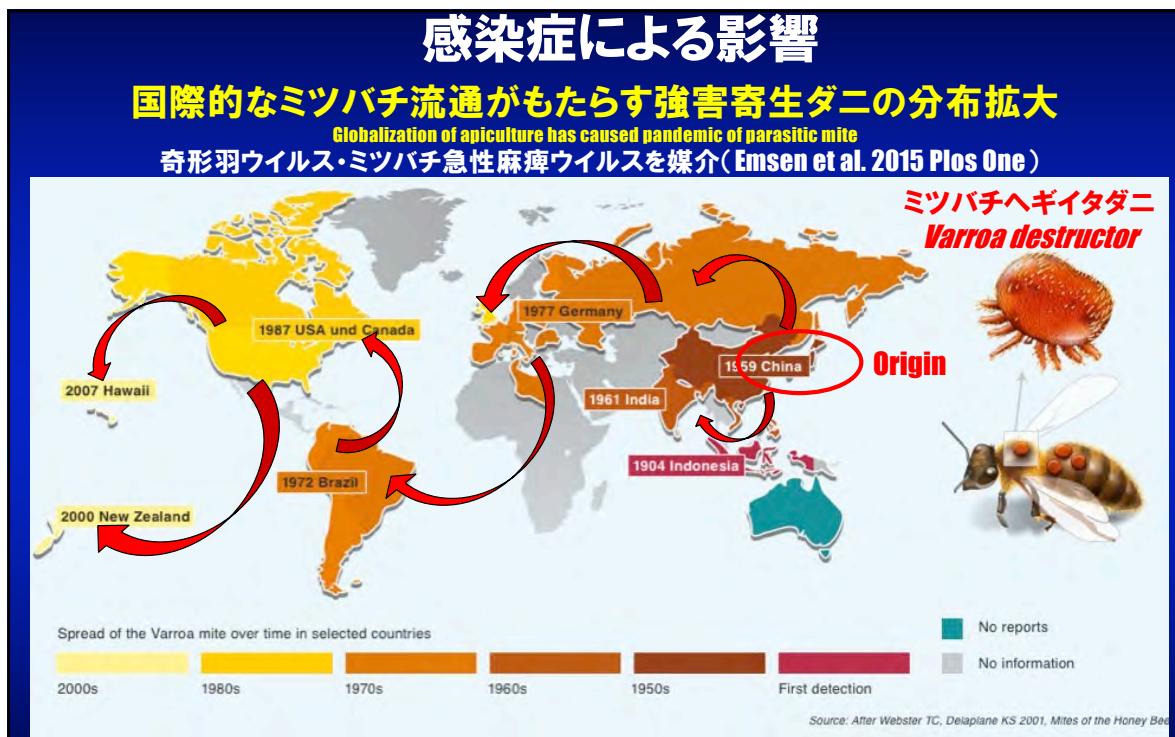
30



31



32



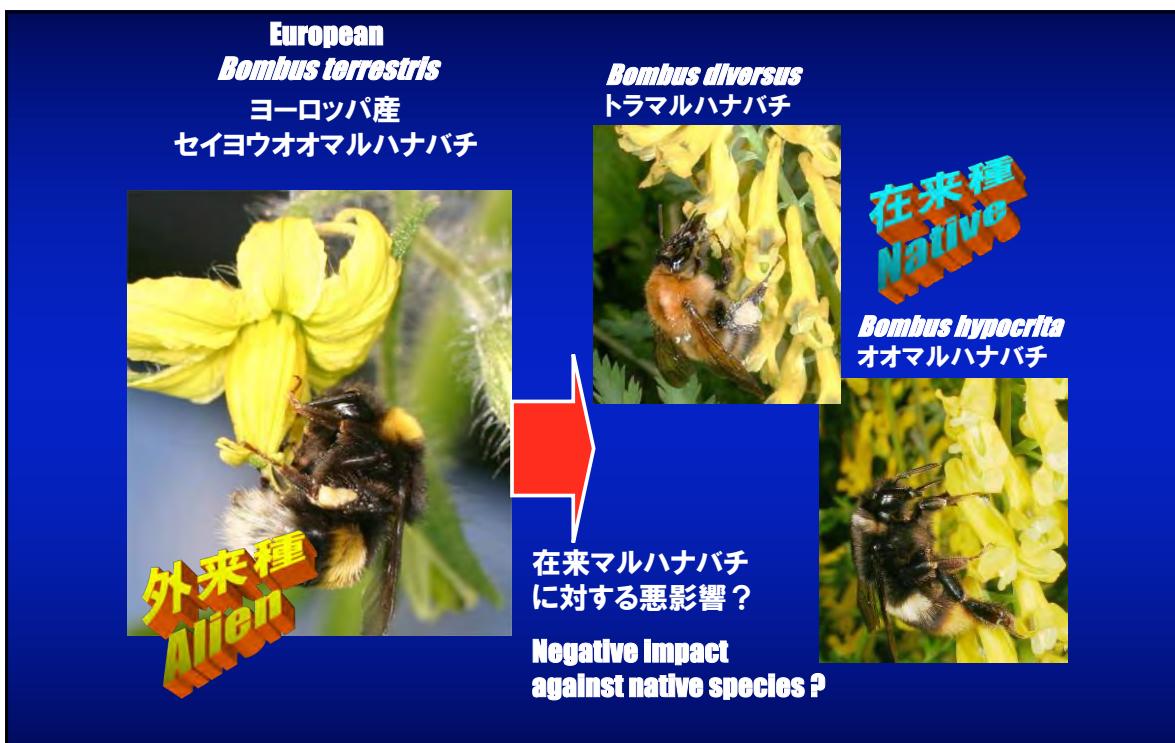
33



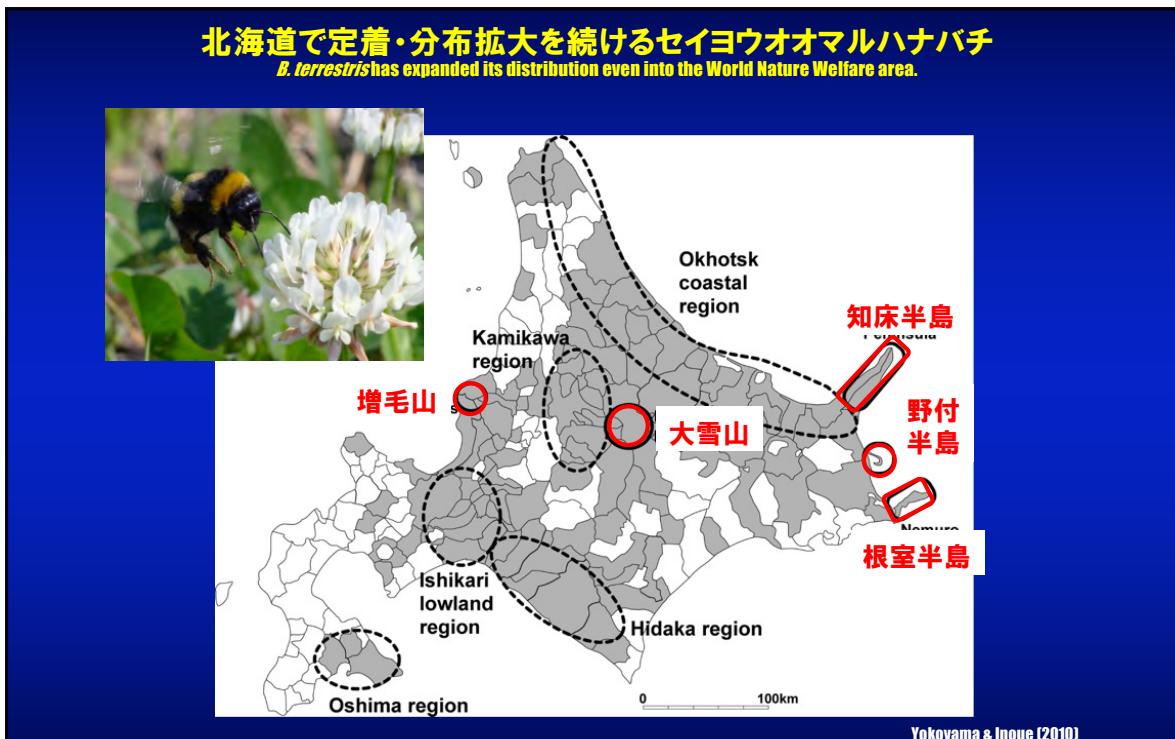
34



35



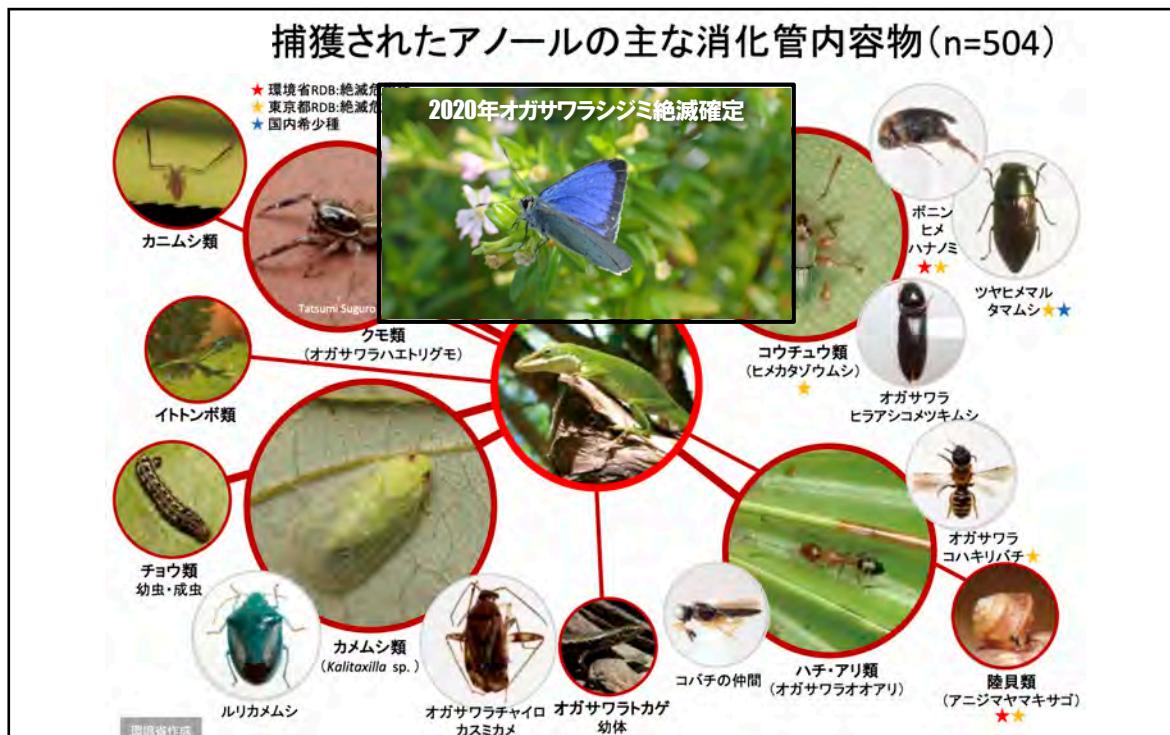
36



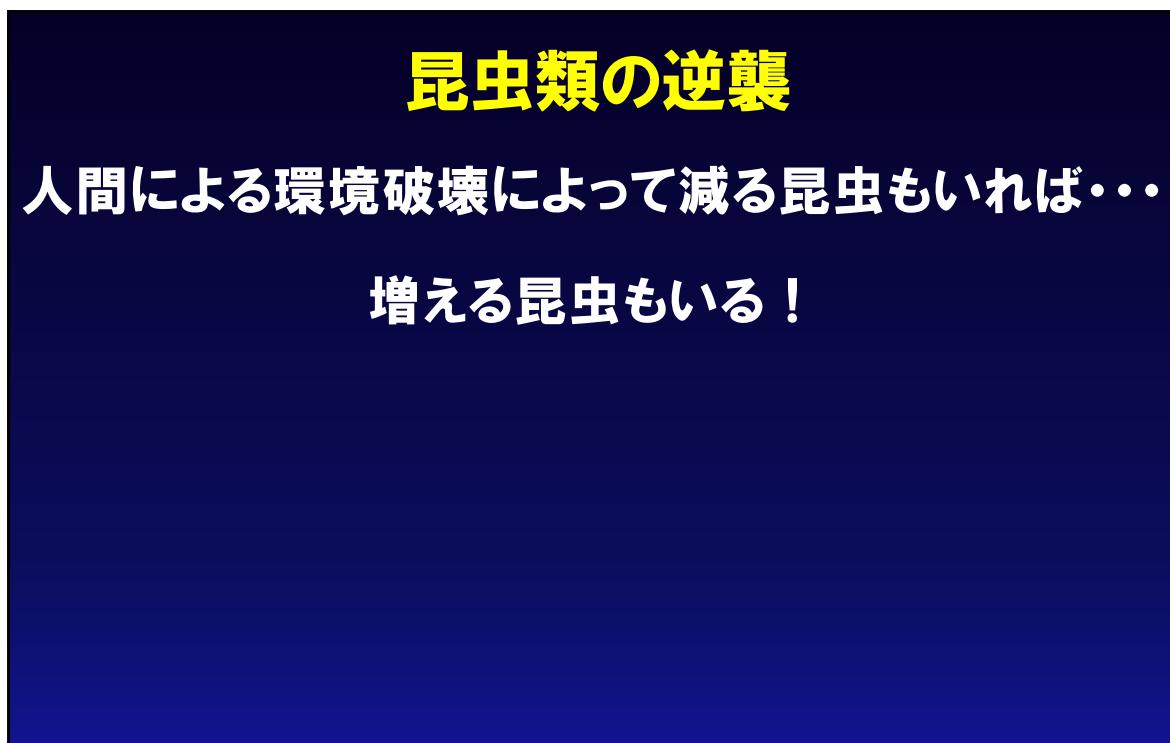
37



38



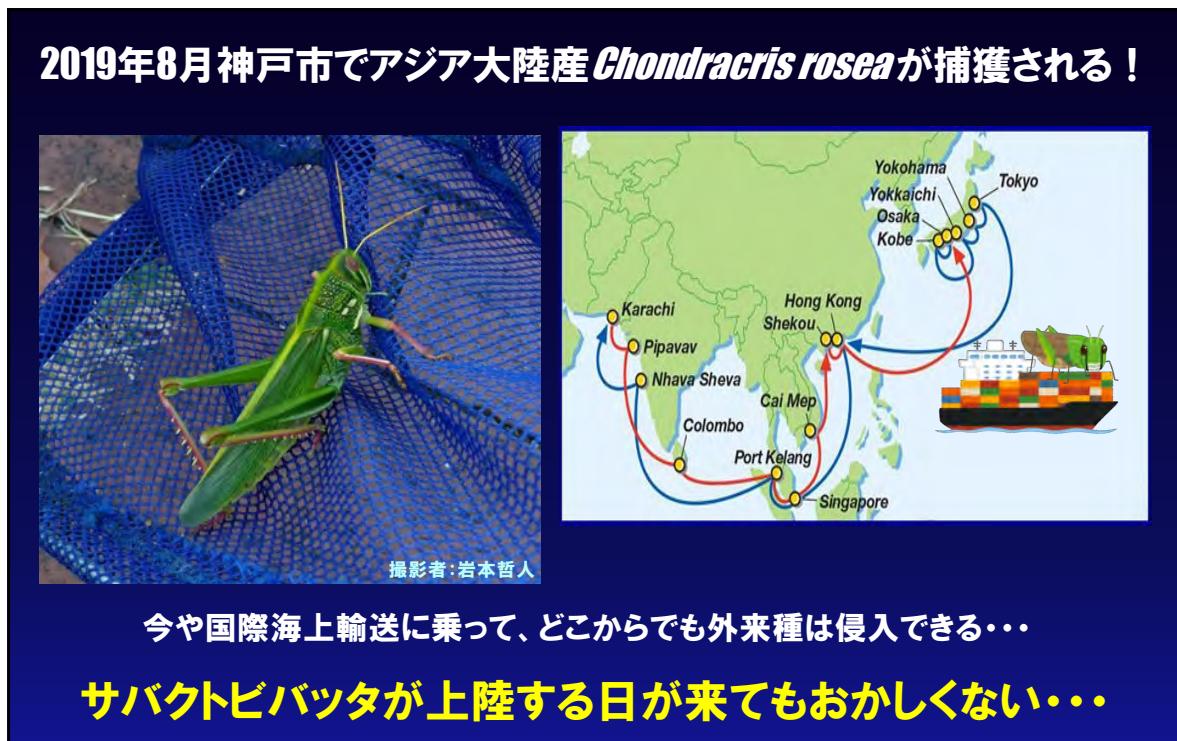
39



40



41



42



43



44



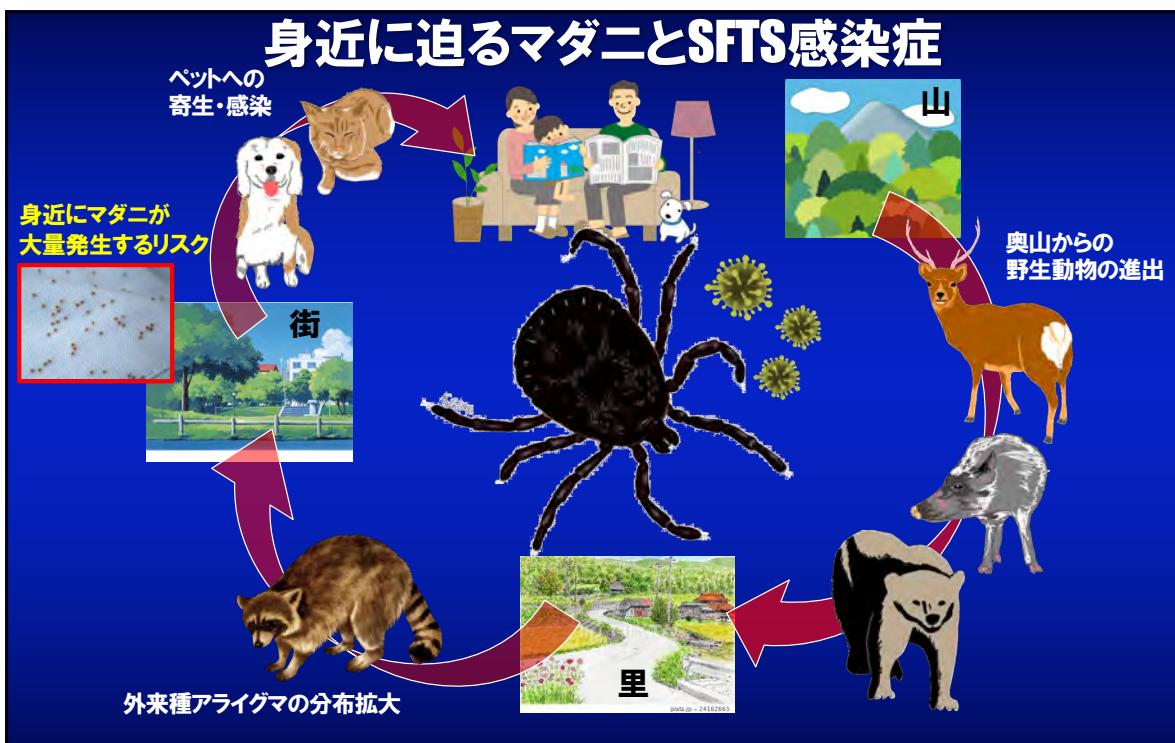
45



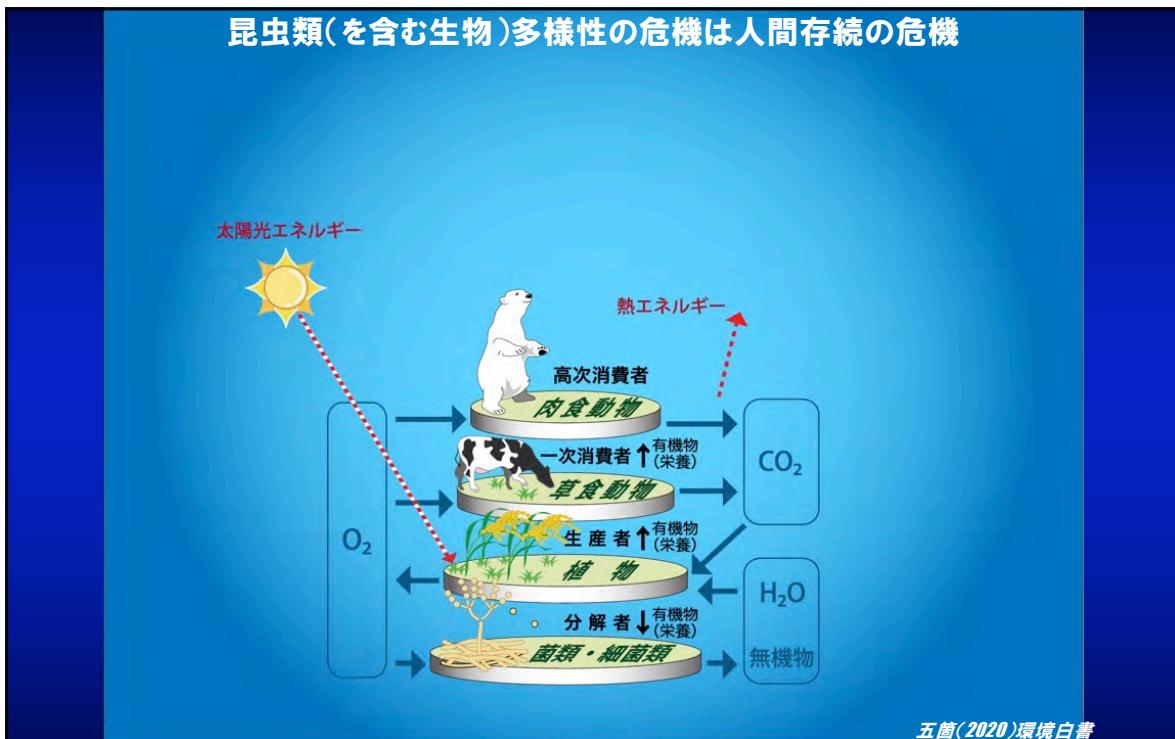
46



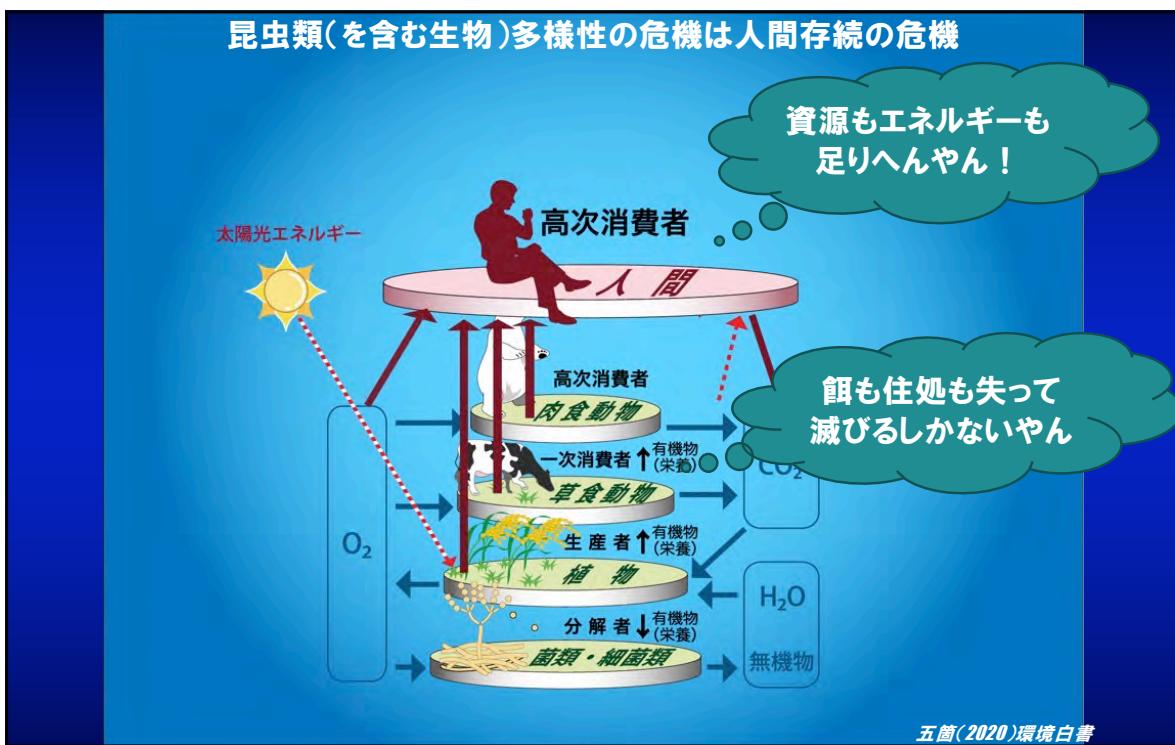
47



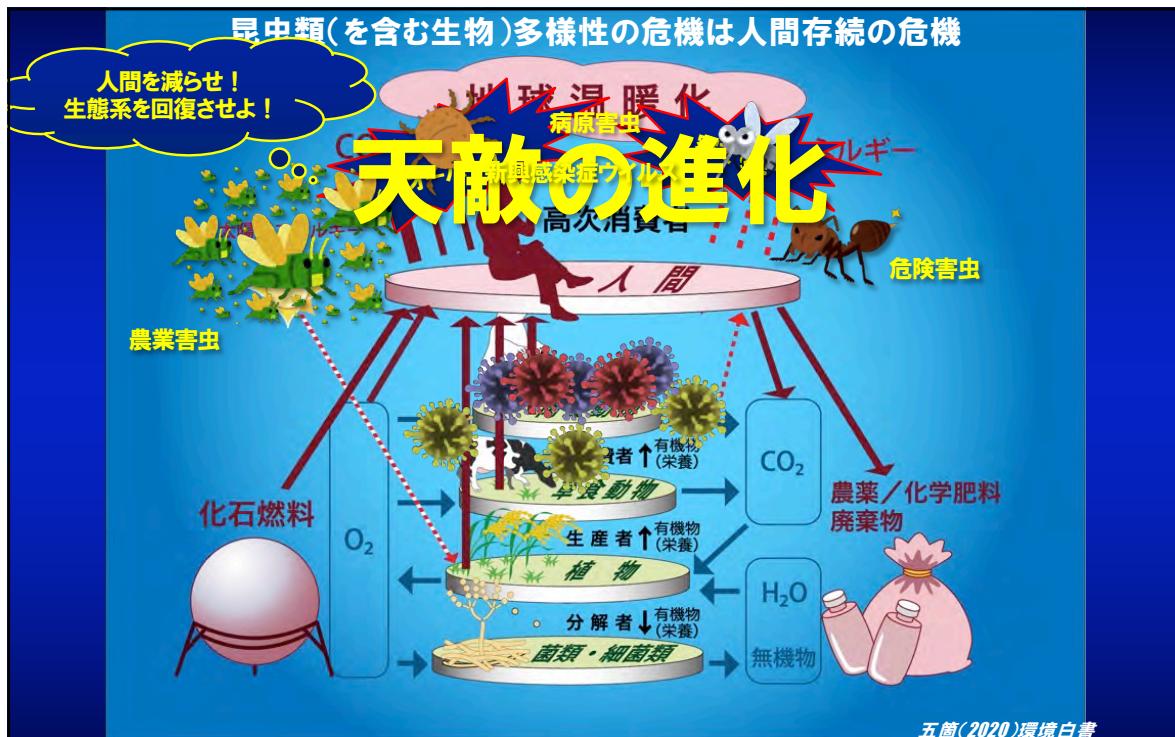
48



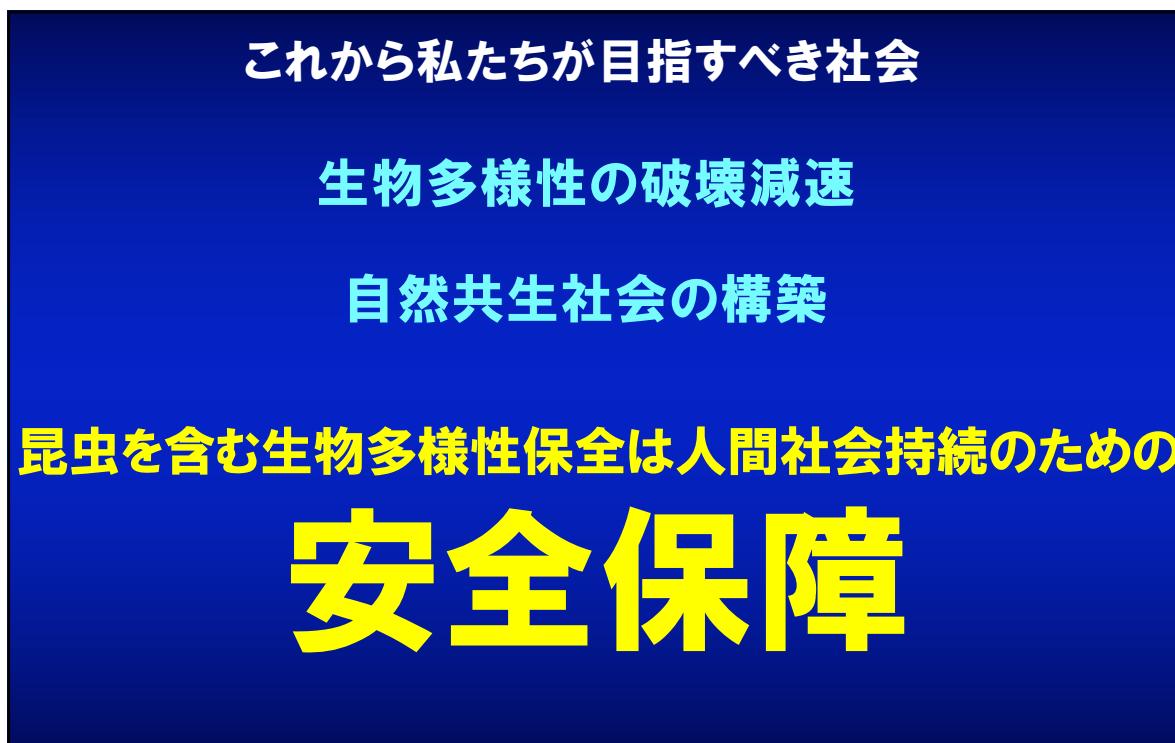
49



50



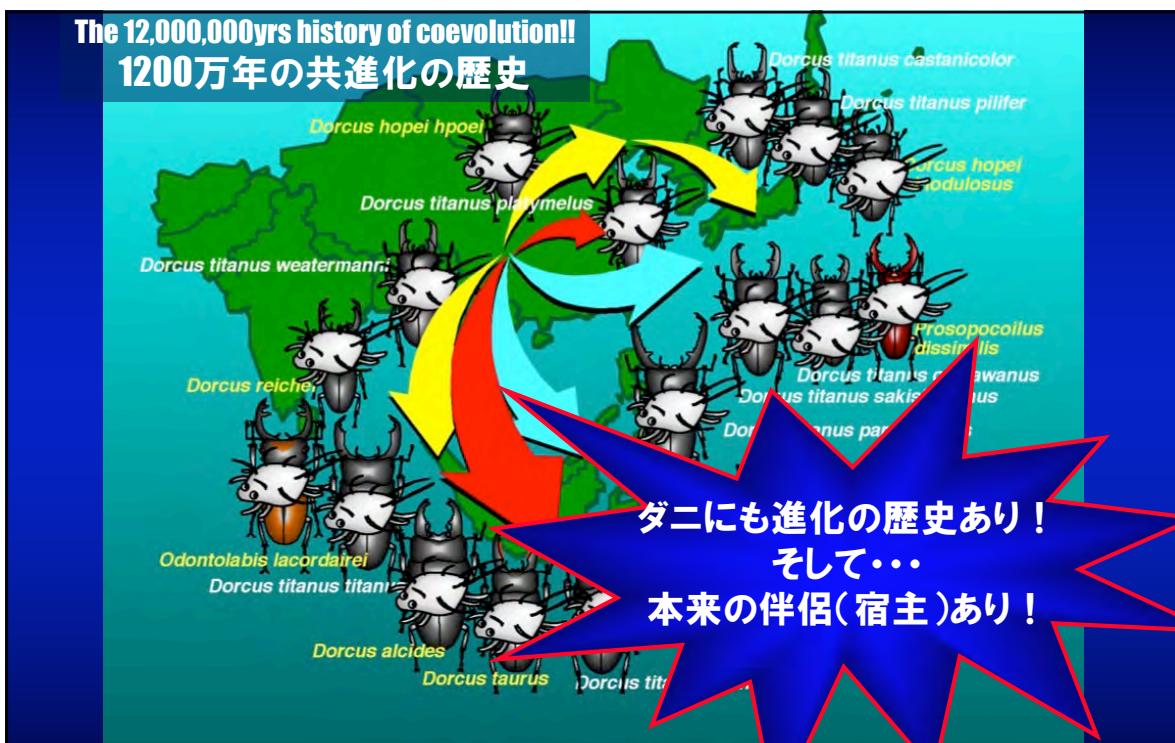
51



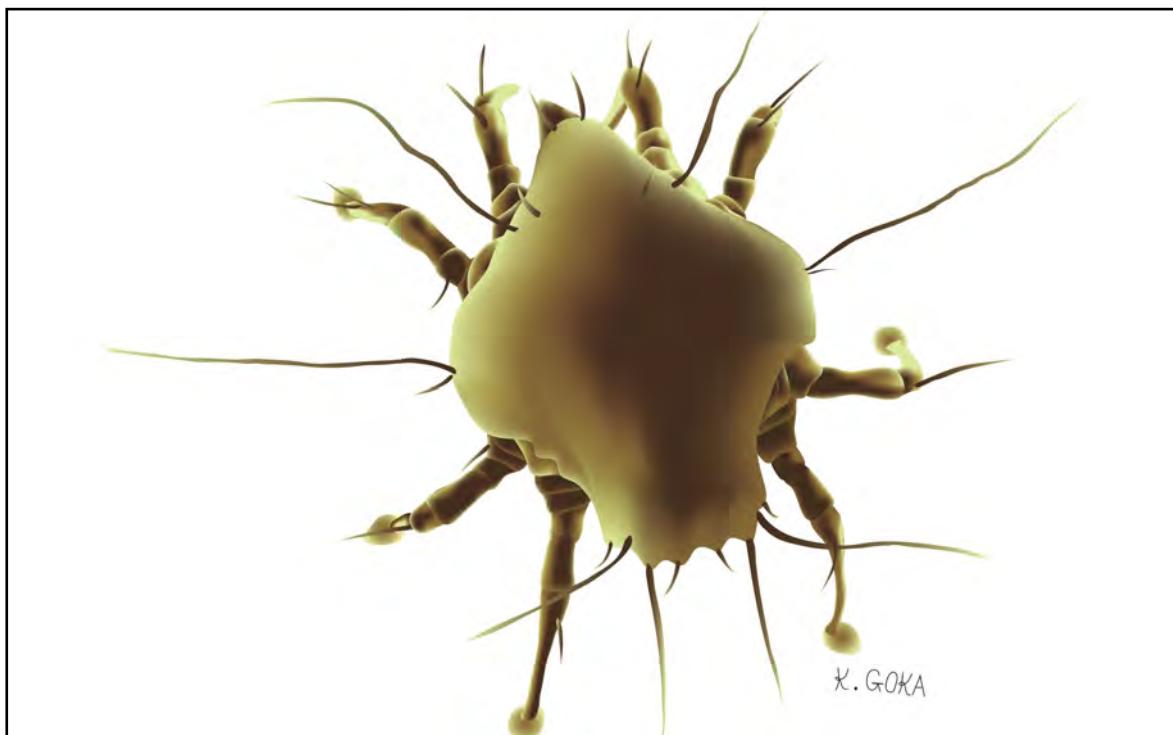
52



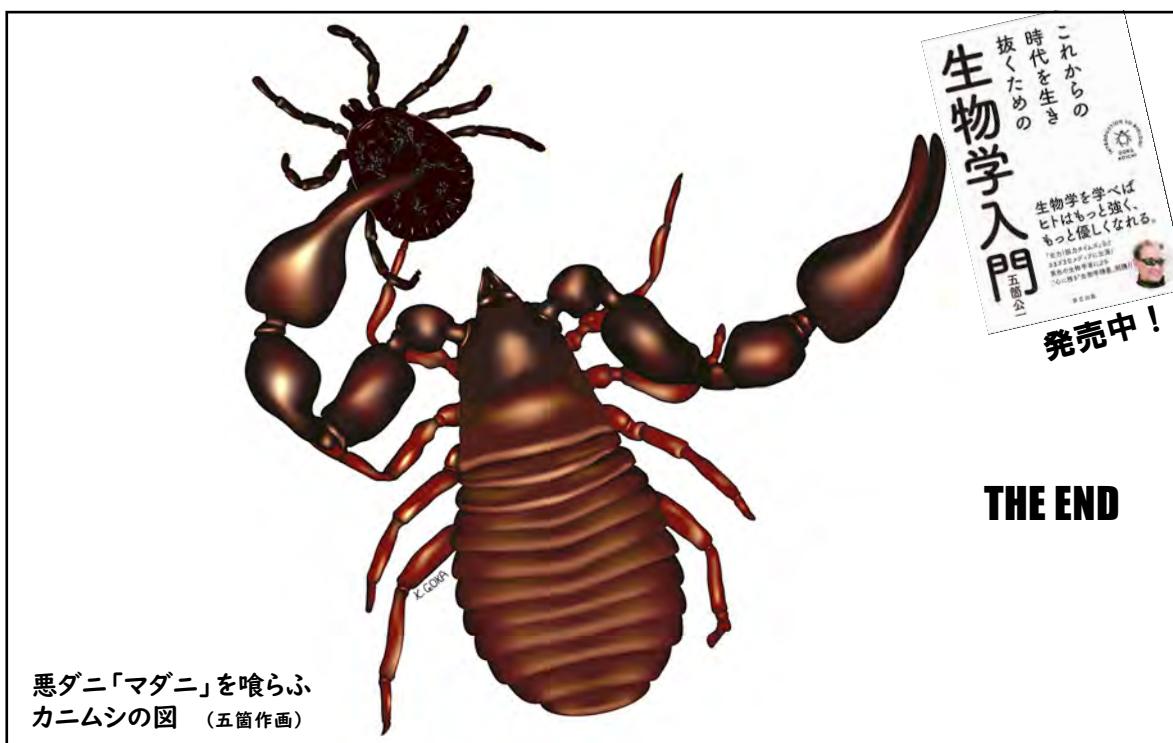
53



54



55



56